



第 550 号 令和 6 年 5 月 1 日
発行所 京都市学校医会
京都市中京区間之町通竹屋町下ル
楠町 601-1 こどもみらい館 2 階
T E L (075) 256-0351
F A X (075) 241-3568
発行人 井本雅美

会長就任挨拶

会長 井本雅美

前杉本会長の後任として今期より会長に就任いたしましたので、ご挨拶申し上げます。

平成 13 年に太秦小学校の校医に任命していただき、その後長村会長時代の平成 20 年に常任理事に就任、その頃はまだ学校医会を取り巻く各組織や役割についてあまりよくわからないまま過ごしておりました。奥村会長就任時の平成 22 年に専務理事を命ぜられ、平成 26 年からの林会長、そして令和 2 年からの杉本会長の下、副会長を務めさせていただくようになりましたが、その頃より会長の責任の重大さを、そしてそれに対して自分の無力さを痛感する日々を過ごしておりました。そんな私が、3 年後に創立 120 周年を迎える歴史ある京都市学校医会会長の重責に堪えられるか不安ですが、優秀な現役、さらに OB の先生方に恵まれておりますので、ご指導、ご鞭撻いただき、できる限りの努力をいたす所存でございます。

副会長には引き続き山内英子先生、専務理事につきましても引き続き安野哲也先生に、常任理事には大久保秀夫先生、川勝秀一先生、中嶋毅先生、西村康孝先生、守上佳樹先生、八田佐知子先生、そして、議長には林鐘声先生、副議長に井上喜美子先生、監事は長村吉朗先生と杉本英造先生にお願いします。

前杉本会長の二期 4 年間は、まさに「コロナ禍」でした。学校医会におきましても多くの対面での意見交換ができない状況で最善を尽くしてきましたが、昨年から戻りつつある各部会との懇談会による意見交換を今年は大切にしていきたいと考えております。

さて、学校健診のやり方については以前から協議を重ねている課題ですが、昨年度にはプライバシーに配慮した具体的な方法について京都市として指針が出され、概ね良好に経過しておりました。ところが今年になって突然文科省としての指針が出されたため、急遽また新たな指針で健診を行うことになりました。戸惑いながら健診をされている先生も多いと思われ、今後どのような問題点が出てくるか注視していくつもりです。

多くの学校医の先生方は、児童生徒の健康のために真摯に健診に取り組んでおられるのですが、健診項目の増加に加え、色々な指針の変更やお願いごと、また一部マスコミの的外れな記事などでやる気を失いかねない状況になっていることを懸念しております。健診は学校医の業務の中でも大きなウェイトを占めているにもかかわらず、仕事量やストレスは増えても正当に評価されないのは納得できないと考えております。ただ、健診に限らず、いくら信念を持って正しいことをやっても、周囲とのコミュニケーションがとれていないと誤解を招いたり、正当に評価されなかったりすることもあります。まずは学校現場としっかりコミュニケーションを図り、良好な関係を作ることがなにより大切です。それでも対処しきれない時や不明点などありましたら、学校医会にご連絡下さい。会員のみなさんのご意見を元に、学校医の先生方が負担少なくより良き活動ができるよう対応していきたいと考えております。何卒ご協力の程、よろしく申し上げます。

令和5年度 会 務 報 告

1. 会員数 263名（令和6年3月31日現在）
265名（令和6年4月1日現在）

2. 令和5年度 受賞者

氏 名	学 校 名	備 考
西 村 康 孝	池 田 東 小 学 校 春 日 丘 中 学 校	京 都 市 学 校 保 健 会 表 彰
山 口 陽 弘	明 徳 幼 稚 園 明 徳 小 学 校	京 都 市 学 校 保 健 会 表 彰

● 京都市学校医会永年勤続表彰

10年勤続

洛 中 小 学 校 山 本 惠 祥
 下 京 雅 小 学 校 横 江 信 義
 鞍 馬 小 学 校 中 林 佳 信
 下 鴨 小 学 校
 修 学 院 小 学 校 三 嶋 隆 之
 松ヶ崎小 学 校 伊 地 智 俊 晴
 嵯 峨 小 学 校 紀 優 子
 砂 川 小 学 校 福 島 豊
 醍 醐 西 小 学 校 矢 野 豊
 北 醍 醐 小 学 校
 向 島 東 中 学 校 栗 原 裕 祐
 東 総 合 支 援 学 校 高 瀬 年 人

25年勤続

朱 雀 第 三 小 学 校 谷 口 浩 也
 第 四 錦 林 小 学 校 出 木 谷 寛
 開 晴 小 中 学 校 林 純 子
 （ 前 期 課 程 ）
 音 羽 川 小 学 校 山 羽 陽
 常 磐 野 小 学 校 大 塚 薰
 双ヶ丘中 学 校 福 州 修
 大 原 野 小 学 校 土 井 康 生
 春 日 野 小 学 校 辻 康 平
 神 川 小 学 校 辻 光

30年勤続

葵 小 学 校 東 道 伸 二 郎
 高 野 中 学 校

3. 物故者

竹 内 一 実

4. 会員異動（★=R5年度兼任 ☆=R6年度兼任）

学 校 名	前 任 者		新 任 者	
	氏 名	退職年月日	氏 名	嘱託年月日
吉祥院小学校	竹内一実	5.6.23	恵 莊 裕 嗣	5.6.24
上京中学校	豊田武夫	5.6.30	岩 佐 真智子	5.7.1
七条中学校	高橋進	5.6.30	今 泉 澄 人	5.7.1
西賀茂中学校	藤岡達雄	6.3.31	藤 岡 步	6.4.1
下京雅小学校	横江信義	6.3.31	沼 讓 司	6.4.1
南大内小学校	松尾裕行	6.3.31	武 田 貞 子	6.4.1
大藪小学校	八木昭一	6.3.31	坂 東 沙 織	6.4.1
久世西小学校	複数配置へ		後 藤 高 弘	6.4.1
明德幼稚園	★山口陽弘	6.3.31	☆田原正夫	6.4.1
明德小学校	★山口陽弘	6.3.31	☆田原正夫	6.4.1
葵小学校	★東道伸二郎	6.3.31	☆東道公人	6.4.1
岡崎中学校	山本博	6.3.31	保 野 明 子	6.4.1
高野中学校	★東道伸二郎	6.3.31	☆東道公人	6.4.1
洛北中学校	浮村直樹	6.3.31	八 田 文裕子	6.4.1
勸修中学校	蘆原亨	6.3.31	松 井 真起子	6.4.1
京北小中学校・前期課程	★由良博	6.3.31	☆安田達行	6.4.1
京北小中学校・後期課程	★由良博	6.3.31	☆安田達行	6.4.1
大枝小学校	高木和子	6.3.31	趙 秀 之	6.4.1
松尾中学校	芦田光	6.3.31	酒 井 亮	6.4.1
伏見工業高等学校	★西尾雅年	6.3.31	閉 校	
北総合支援学校中央分校	新規設立		中 野 昌 彦	6.4.1

5. 令和6年度 新設学校（名称変更・移転）

学 校 名	氏 名
北総合支援学校中央分校	中 野 昌 彦

6. 令和5年度 勇退者

学 校 名	氏 名
下京雅小学校	横江信義
明德幼稚園・明德小学校	山口陽弘
葵小学校・高野中学校	東道伸二郎

学 校 名	氏 名
岡崎中学校	山本博
松尾中学校	芦田光

7. 令和5年度 総括産業医・給食産業医

令和6年度 事業計画（案）

総括産業医	巡視学校名
長村吉朗	東総合支援学校 呉竹総合支援学校
井本雅美	西総合支援学校
杉本英造	京都御池中学校
安野哲也	御所南小学校

給食産業医	巡視学校名
長村吉朗	葵小学校 山階小学校 伏見住吉小学校
井本雅美	太秦小学校 大原野小学校 紫明小学校

期 日	事 業 名	場 所
令和6年7月	近畿学校保健連絡協議会	和歌山県和歌山市
7月	指定都市学校保健協議会	札幌市
10月	健康教育シンポジウム	京都市総合教育センター
11月	全国学校保健協議大会 及び学校医大会	宮崎県宮崎市
令和7年2月	近医連学校医研究大会	事務局
3月	新任校医研修会	
4月	京都市学校医会総会	

第1回 常任理事会

令和6年5月11日 於 事務局

出席者 井本会長、山内副会長、安野専務理事、大久保・中嶋・西村・八田・守上各常任理事、嶋元眼科学校医会理事、松井耳鼻咽喉科専門医会学校保健担当理事、林議長、杉本監事

会長挨拶

<報告事項>

- 第73回京都市学校薬剤師会懇親会 4/6
於：ザ・サウザンド京都 杉本
- 精神衛生研究会 4/11、5/9
- 色覚相談 4/16、5/7 各2名
- 令和6年度 京都市学校医会総会 4/20
於：竹茂楼 参加者：総会39名、講演会39名、懇親会52名
- 京都市学校保健会 今年度の行事日程について
- 南支部会 7/6 18:00～ 場所未定
会長代理 杉本出席
- 市教委との懇談会 7/20 17:00～懇談会
18:00～懇親会 於：ザ・サウザンド京都
- 養護教育研究会との懇談会 9/7 17:00～
場所未定
- その他

<協議事項>

- ツベルクリン反応検査の医師派遣について
- 第46回近畿学校保健連絡協議会について
7/25 13:30～
於：和歌山県民文化会館 小ホール
- 第75回指定都市学校保健協議会・学校医研修会
第2報について 7/27 16:00～
於：札幌パークホテル
第75回指定都市学校保健協議会 7/28
9:00～ 於：札幌ガーデンパレス
- 令和6年度小学生記録会出務依頼について
- その他

<関連学会・各種協議>

- 色覚相談 5/21 2名
- 令和6年度京都市学校保健会第1回常務委員会
5/14 14:00～ 於：総合教育センター
- 第2回常任理事会 6/1 14:00～
於：事務局
- 令和6年度京都市学校医会研修会 6/8
15:00～16:30 WEB
講演「子どもたちに性のことを正しく伝えよう～包括的性教育とリプロダクティブヘルツ&ライツ～」
京都市児童福祉センター 診療所診療所長
上野千穂先生、八田座長、杉本・有井先生
- その他